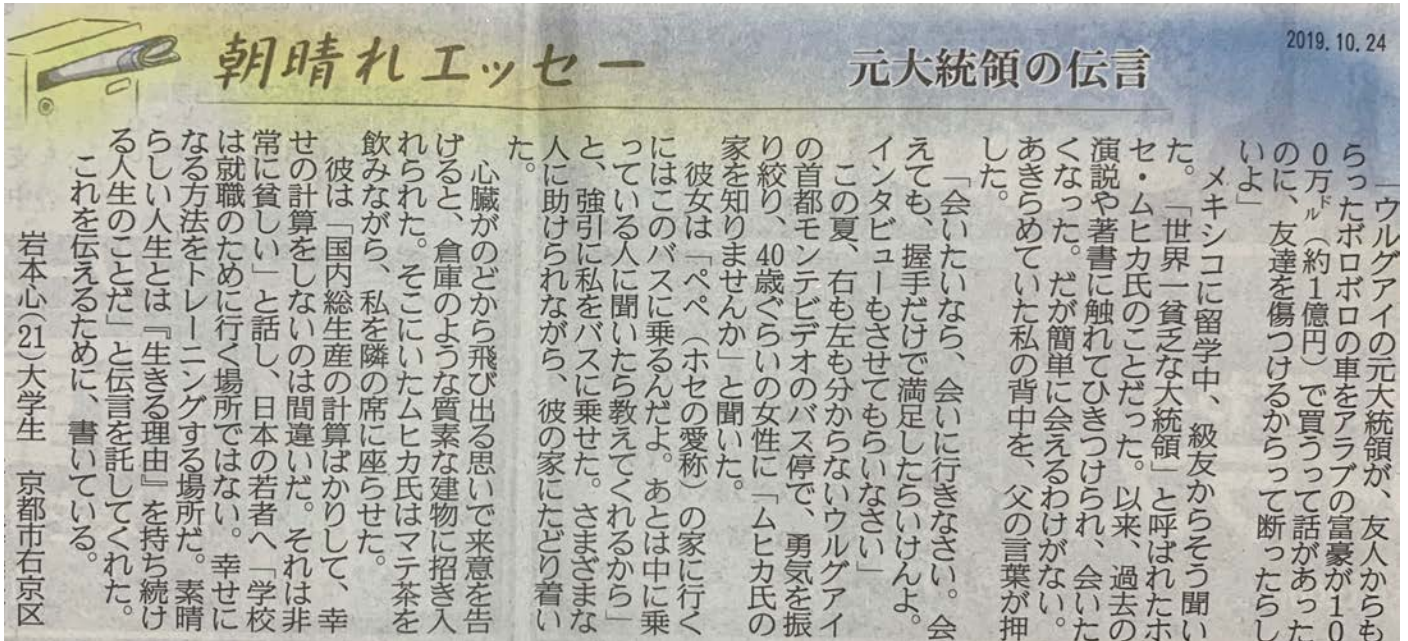


【第3章】ムヒカと私

第3章では帰国後の私の活動を主に紹介します。ムヒカに会いに行った経験を新聞や同人誌に掲載させていただく貴重な体験もしました。また、ムヒカの絵本の原画や外国語版の表紙もこの章では紹介します。



朝晴れエッセー 「元大統領の伝言」

ムヒカに会い、インタビューした内容が掲載された。

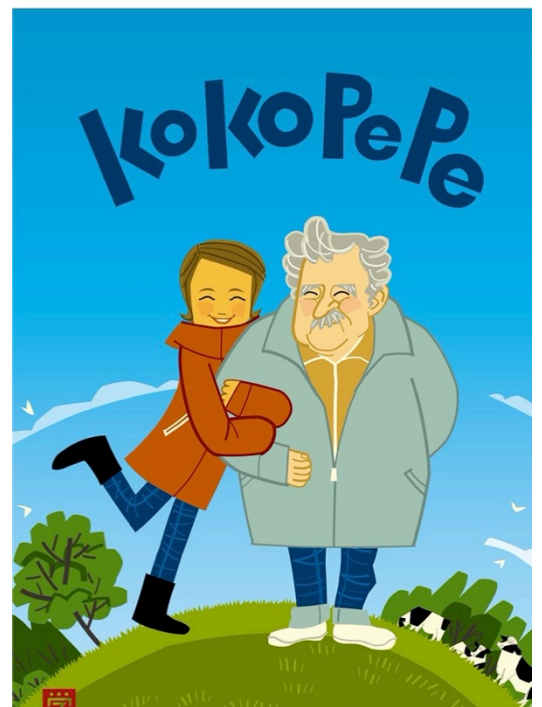
2019年10月24日
出典：産経新聞 朝刊



愛媛県私立帝京第五高等学校での 講義の様子

ムヒカにインタビューした経験をもとに、
2019年12月に母校の愛媛県私立帝京第五高等学校で
講義をさせていただきました。

撮影日：2019年12月18日
撮影場所：愛媛県私立帝京第五高等学校



KOKOPEPE

絵本『世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』の
イラストを手掛けられた中川さんに
私とムヒカさんのイラストを特別に描いて
いただきました



絵本
『世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』
原画

絵本のイラストを描いている中川学さんは
京都・瑞泉寺の住職でもある。原画は、ご本人からお借りした。
くさばよしみ編 中川学絵 「世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ」(汐文社)



絵本
『世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』
中国語版・韓国語版表紙

『世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ』は中国語・韓国語版も
出版されている。中国語版はウォン・アンドリューさん、韓国語版は
中川学さんにお借りした。

くさばよしみ編 中川学絵 「世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ」(汐文社)

終わりに

本日はミニ企画展「世界一貧しい元大統領から学ぶ「本当の豊かさ」」のWEB展示をご覧くださり、ありがとうございます。

あなたは日本は本当に豊かな国だと思いますか？

中学校までの教育は保証されていますし、国民の多くは衣食住の足りた生活をしています。

GDPは現在世界第3位であり、表面上は豊かな国と言えるでしょう。

しかし、年間の自殺者は2万人近く、精神疾患を抱えて生きている方は400万人にもなります。また、ゴミの総排量は年間4000万トンを超え、必要以上に物に溢れている国でもあります。果たして日本は本当に豊かな国なのか、私自身ずっとこの答えを模索していました。

そんな時に、2012年6月、ブラジルのリオデジャネイロで「持続可能な開発会議」（通称：リオ+20）での、ムヒカ大統領のスピーチを見て胸を打たれました。

現在もムヒカ氏はウルグアイの郊外の村で、質素な暮らしを続けています。私は2019年7月、彼に実際に会いに行きました。小さな応接間で語る彼の周りには、眩しい笑顔が溢れていました。

「本当の豊かさ」とは何かを、ムヒカ氏の言葉から、今一度考えてくださればと思っております。

この展示が、あなたの人生の「本当の幸せ」や、「本当の豊かさ」を見つめ直すきっかけになってくだされば、嬉しいです。。

国際平和ミュージアムでの開催は残念ながら開催できませんでしたが、展示の準備に対し、本当にたくさんの方にご協力いただきました。皆さまのご厚意無くしてここまでの展示を作り上げることは不可能でした。深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

立命館大学 文学部4回生 岩本 心